

「プレミアム プロボノプログラム in 東海」 支援先 NPO 募集要項

(2021 年度 支援期間 : 2021 年 6 月～11 月 (6 か月間))

1. プレミアム プロボノプログラムとは

当プログラムでは、現役ビジネスパーソンが、企業人ならではの知識やスキルを活かした「プロボノ」として、非営利活動を行う団体（NPO）を支援いたします。プロボノメンバーが支援先団体の課題認識を共有しつつ、企業で培った知識・技能・経験を適切に提供し、その支援全体を通じて社会に貢献することを目的としています。

現在はコロナ禍の大変な時期ですが、自団体を見つめなおし、活動の見直しをする絶好の機会だと思います。

当センターによるNPO理解の事前研修を受講した提携企業社員が、チーム(約5名)で支援に臨み、企業にとっても「企業の社会的責任(CSR)」を果たすことにつながるため、無償での支援活動が可能となっています。

2. 募集対象（プロボノ支援の対象となる団体）

- ・東海地方（愛知、三重、岐阜、静岡）に所在地を置き、活動するNPO。
特定非営活動法人、市民活動団体など。法人格の有無は問いません。
- ・他のプロボノ支援と重複していないことを条件とします。

3. 募集团体数 2 団体

4. 申込〆切 2021 年 5 月 24 日（月）

5. 申込方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①別紙「プレミアムプロボノプログラム 2021 in 東海」NPO 参加申込書提出による方法
必要事項をご記入のうえ、末尾記載の事務局あてにメールまたは F a x にて送付
- ② WEB ページ「専用フォーム」による方法
当センターWeb ホームページ内の専用フォームに必要事項を記入して登録
- ③ 募集説明会に参加する方法
下記 6 記載の説明会の参加時にお申し込みいただくことも可能です。
なお、説明会参加が直接申込みにはなりませんので、ご安心して説明会にご参加ください。

6. 募集説明会

申込みを検討されている団体の皆様に当プログラムの内容等を説明し、不明な点などについてご質問、ご相談をいただくための説明会を開催します。

会場準備等のため、事前の申込みをお願いしていますが、飛び込み参加も大歓迎です。説明会のみでの参加でも構いませんので、お気軽ご参加ください。

参加費： 無料

定員： 各回 約 15 名

所要時間： 各回 オンライン・・・約 60 分（概要説明(20 分)、過去事例紹介(20 分)、Q&A(20 分)

会場・・・ 約 90 分（概要説明(30 分)、過去事例紹介(30 分)、Q&A(30 分)

当プログラムの内容・雰囲気、体験談なども交えてお伝えします)

開催地	会場	開催日	開催時間
オンライン	Zoom で実施	5 月 7 日（金）	11 : 00～12 : 00
		5 月 10 日（月）	15 : 30～16 : 30
		5 月 14 日（金）	18 : 30～19 : 30
小牧	こまき市民交流テラス ワクティブこまき	5 月 8 日（土）	10 : 30～12 : 00
刈谷	刈谷市民ボランティア活動センター 談話スペース	5 月 13 日（木）	① 10 : 00～11 : 30
			② 14 : 00～15 : 30
			③ 18 : 30～19 : 30

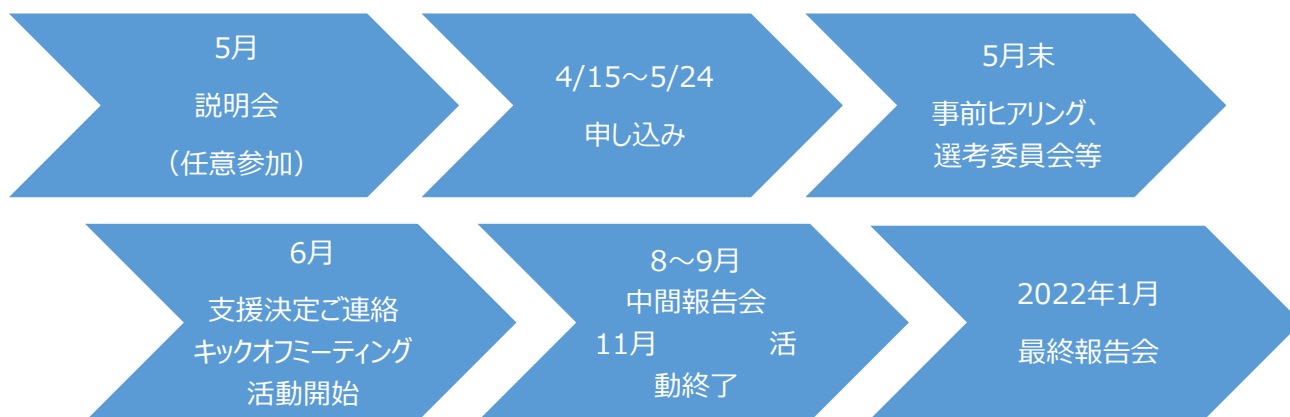
7. 支援先の決定 2021年6月初（結果は、メールと文書にて連絡します。）

当センター内での手続きを経て、応募団体の中から支援先団体を決定します。貴団体の取り組みについて事前に調査(アンケート、面会等)を実施する場合がありますので、ご承知おきください。

8. 支援内容

- (1) **支援チーム** 当センターの教育カリキュラムの修了生（約5名）により編成するチームが支援にあたります。
- (2) **コーディネーター** プロボノ経験のあるコーディネーター（1名ないし若干名）が、適宜、補助します（なお、コーディネーターは、原則として、直接、支援活動には参加しません）。
- (3) **活動期間** 2021年6月から11月までの6か月間を支援期間とします。期間中は、支援チームとの直接会合やメール連絡を通じて課題解決に取り組んでいただきます。会合の頻度や日時等は、貴団体と支援チームで設定します（過去実績月1～2回）。事務局にて次のイベントを設けます。
 - ・ 活動キックオフ : 6月
 - ・ 中間活動確認会 : 8月～9月
 - ・ 最終報告会 : 2022年1月（活動終了後。当団体の教育カリキュラム内で実施）
- (4) **支援テーマ** 支援テーマについては、団体のご意向およびプロボノメンバーの知識・スキルを加味して決定し、支援活動スタート後、プロボノメンバーとの打ち合わせにより、具体的なアクションを定めていきます。当プログラムでは、次のような切り口による支援を実施しています。
 - ①業務改善 : 日常の業務がうまく進まない 等
 - ②広報活動 : 団体をもっと広く知ってもらいたい 等
 - ③事業戦略 : 事業がうまく進まない 等
 - ④組織拡大 : 会員がなかなか増えない 等
 - ⑤その他 : ①～④以外のテーマ

9. 支援開始までの流れ



10. お問い合わせ先

特定非営利活動法人 中部プロボノセンター（担当：大須賀）

〒461-0002 名古屋市東区代官町 39 番 18 号

TEL : 052-325-6360 Fax : 052-908-4123

E-mail : proja@chic.ocn.ne.jp

センターWeb ホームページURL : <https://probono-chubu.org/>

以上